（別紙様式4）

【職業実践専門課程認定後の公表様式】

平成30年8月10日※1
（前回公表年月日：平成29年10月26日）

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地
大阪医療福祉専門学校	平成13年9月20日	橋本　勝信	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-14 （電話）06-6393-2288
設置者名	**設立認可年月日**	**代表者名**	**所在地**
学校法人 大阪滋慶学園	昭和62年3月31日	理事長 浮舟　邦彦	〒532-0003 大阪市淀川区宮原1-2-43 （電話）06-6150-1301

分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士
医療	教育・社会福祉専門課程	診療情報管理士学科	平成25年1月29日文部科学省告示第15号	

学科の目的	医療機関における診療記録及び情報を適切に管理するための知識・技術を習得することにより、医療の安全管理、質の向上、経営管理に寄与する人材を養成する。
認定年月日	平成28年3月31日

修業年限	昼夜	コース	全課程の修了必要な授業時間数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	診療情報管理士コース	2460時間	1860時間	420時間	180時間	0時間	0時間
		医療ソーシャルワーカーコース	3360時間	2760時間	420時間	180時間	0時間	0時間
		短大併修コース	3360時間	2760時間	420時間	180時間	0時間	0時間

単位時間

生徒総定員	生徒実員		留学生数（生徒実員の内	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120人	診療情報管理士コース	35名	0人	4人	14人	18人
	医療ソーシャルワーカーコース	50名				
	短大併修コース	28名				
	計	113名				

学期制度	■前期：4月1日～8月31日 ■後期：9月1日～3月31日	成績評価	■成績表：　有 ■成績評価の基準・方法 平常点、定期試験を併せた総合点
長期休み	■学年始：4月1日 ■夏　季：8月1日～8月31日 ■冬　季：12月25日～1月4日 ■学年末：3月1日～3月31日	卒業・進級条件	出席率：90%以上 当該学年履修科：全取得 卒業時：国家試験対策科目履修としての卒業試験の合格
学修支援等	■クラス担任制：　有 ■個別相談・指導等の対応 定期面談、電話連絡、保護者説明会	課外活動	■課外活動の種類 運動部、文化部、学術部、ボランティア、スポーツフェス ■サークル活動：　有
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等（平成29年度卒業生） 京都府立医科大学附属病院・りんくう総合医療センター・大阪府済生会中津病院・淀川キリスト教病院・野崎徳洲会病院・八尾徳洲会総合病院 ■就職指導内容 就職年度初めに、就職希望調査を行い、それに基づき毎週行っている就職指導、その他にて全員指導、個別指導と状況に応じて指導している。 ■卒業者数　29　人 ■就職希望者数　29　人 ■就職者数　29　人 ■就職率　100　% ■卒業者に占める就職者の割合　100　% ■その他 ・進学者数：　0人 （平成　29 年度卒業者に関する平成30年5月1日 時点の情報）	主な学修成果（資格・検定等）※3	■国家資格・検定/その他・民間検定等 （平成29年度卒業者に関する平30年5月1日時点の情報） 資格・検定名 / 種 / 受験者数 / 合格者数 診療情報管理士試験 / ② / 14人 / 14人 診療報酬請求事務能力認定試験 / ③ / 31人 / 6人 ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他（民間検定等） ■自由記述欄 特記事項無し
中途退学の現状	■中途退学者　13　名　■中退率　11.5 % 平成29年4月1日時点において、在学者113名（平成29年4月1日入学者を含む） 平成30年3月31日時点において、在学者　100名（平成30年3月31日卒業者を含む） ■中途退学の主な理由 資格取得への意欲低下・学業成績不良・進路変更・学費納入困難・友人関係の悪化等 ■中退防止・中退者支援のための取組 学外学習行事取り入れ、異学年間交流会、学生面談、学習補習、保護者会、保護者参観日		
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度：　(有)・無 ※有の場合、制度内容を記入 ■専門実践教育訓練給付：　給付対象・(非給付対象) ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載		
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価：　(有)・無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 特定非営利活動法人 私立専門学校等評価研究機構（受審年月 平成30年3月31日）		
当該学科のホームページURL	http://www/ocmw.ac.jp		

（留意事項）
1．公表年月日（※1）
最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2．就職等の状況（※2）
「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて（通知）（25文科生第596号）」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。
（1）「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」における「就職率」の定義について
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。
③「就職者」とは、正規の職員（雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいいます。
※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。
（2）「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について
①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいいます。
②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う）。
（3）上記のほか、「就職者数（関連分野）」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3．主な学修成果（※3）
認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他（民間検定等）の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果（例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等）について記載します。